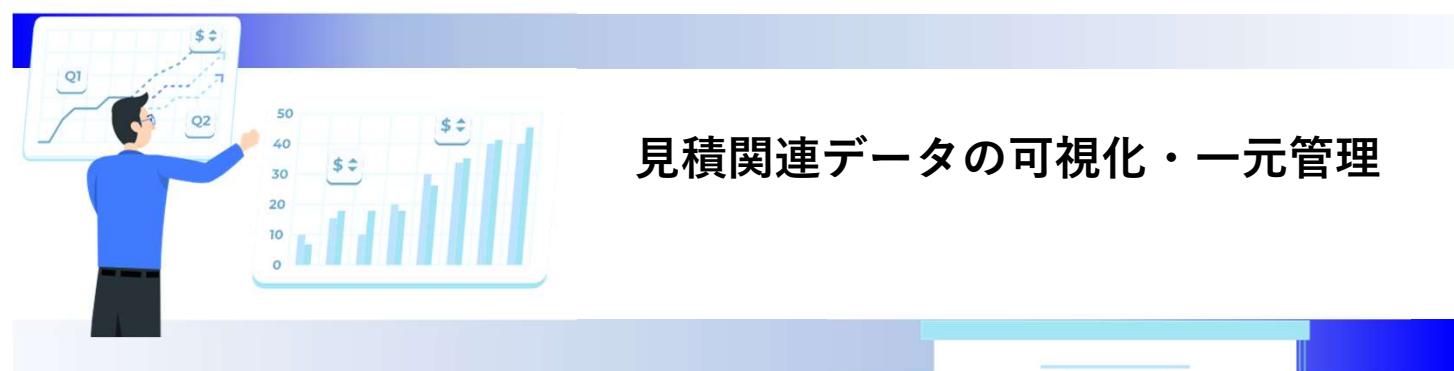


RFQ ▲

見積もりが
見える、わかる
コストが下がる



RFQクラウドを導入した購買部門の将来像



案件・進捗管理コストの大幅改善



情報伝達コストの削減&業務効率化

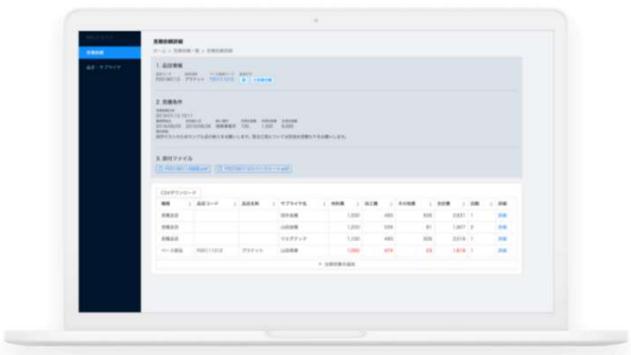


可視化・生産性向上・見積データを活用した原価低減の実現

コストをデザインできる調達組織の確立

RFQクラウドの特長

見積査定に関わるプロセスをクラウド上で一元管理することで業務効率化を実現



プロジェクト機能



部品表(BOM)/
依頼リストの一括取り込み



過去実績単価の
自動参照と適用



見積案件の
管理



複数サプライヤ
への一括見積
依頼



相見積の
管理



回答漏れの
防止



受領見積書の
振り分け自動化



パターン別
価格表の出力



サプライヤとの
交渉履歴の蓄積



見積案件の
共同管理機能



容量無制限の
ファイル受け渡
し機能



過去案件の検索
参照機能

明細機能



自由な見積受領
フォーマット



明細回答の
抜け漏れ防止



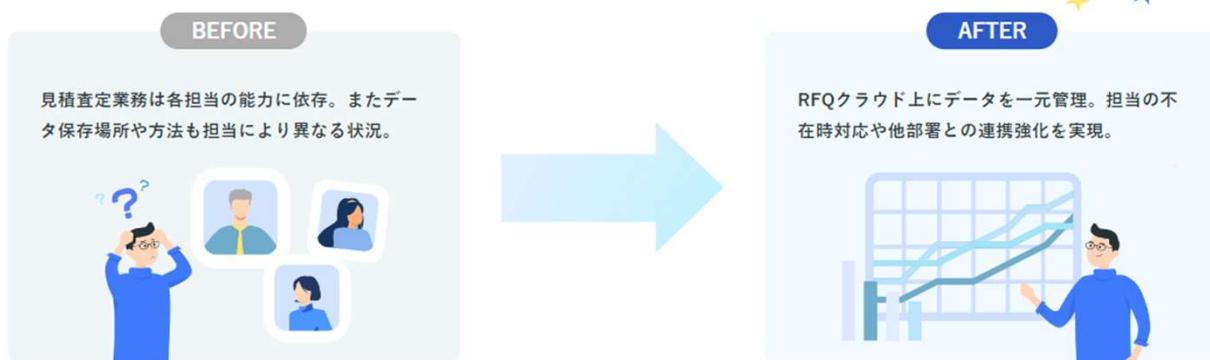
明細データの
出力

導入効果?

1

購買を強くする

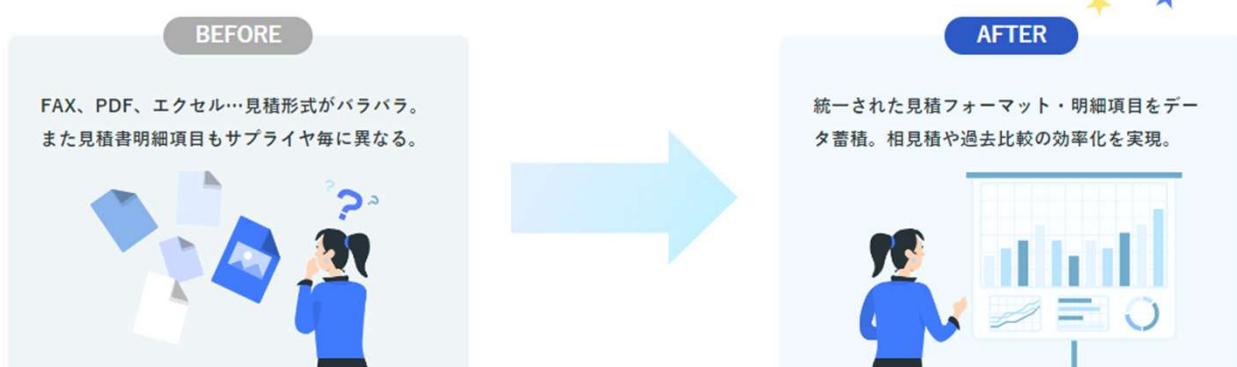
今まで各担当のスキルやノウハウに頼っていた業務をクラウド上で一元管理。
部門内外でのデータや知識の共有を容易にすることで、組織全体の強化を実現。



2

見積データの活用

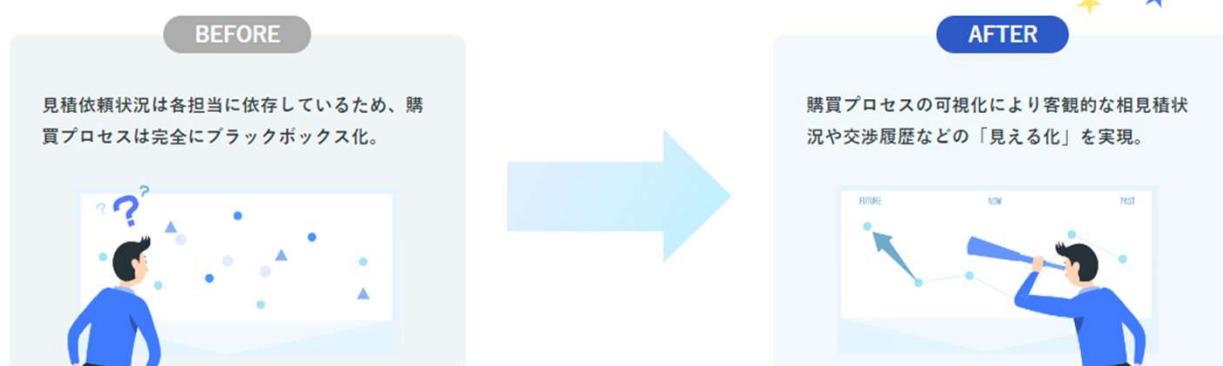
今までバラバラだった見積データ形式を共通フォーマットで取得可能。
見積情報のデータベース化による購買分析を支援。



3

購買プロセスの「見える化」

現状の見積依頼状況はもちろん、今までの交渉履歴情報もすべてRFQクラウド上で一括管理。
過去も含めた購買プロセスや状況の「見える化」を実現。

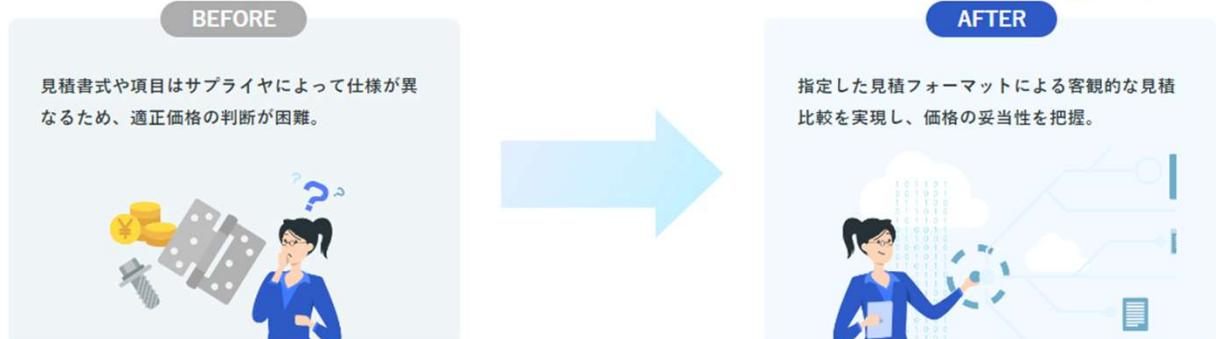


購買プロセスの可視化や共有化による業務効率化や組織強化はもちろん、今まで十分に活用されずにいた見積データの統一フォーマット化や蓄積を通して購買価格の妥当性把握や調達レベルの向上を実現します。

4

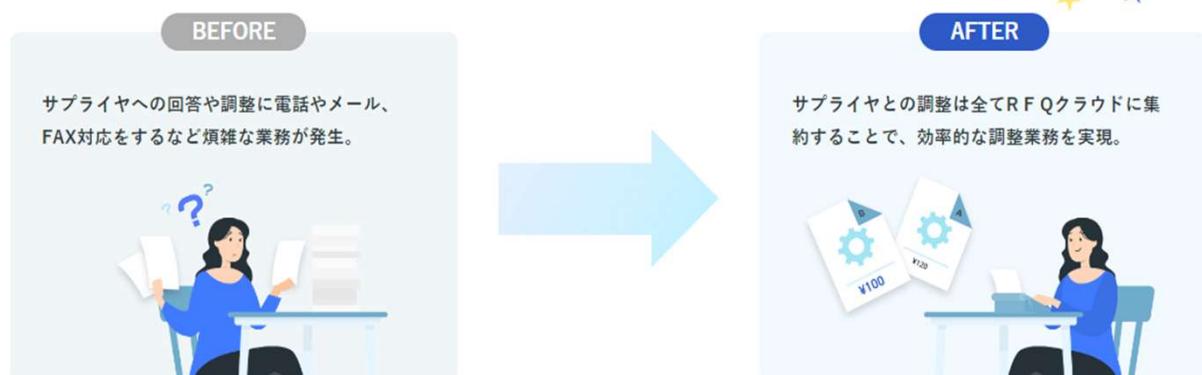
価格の妥当性把握

RFQクラウドは、サプライヤ各社により異なる見積フォーマットを統一。サプライヤ間の明細や類似品の比較により価格の妥当性判断が可能。



見積作業の効率化

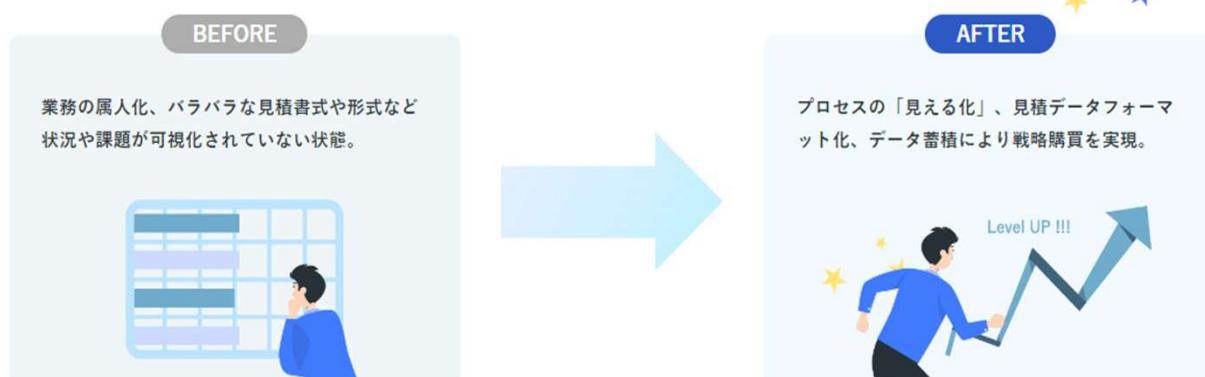
サプライヤとの電話やFAXを使ったやり取りなど、見積査定にかかるアナログで煩雑な調整業務をすべてRFQクラウド上に集約することで効率化を実現。



6

調達レベルの向上

見積査定業務の仕組み化を実現。またデータの蓄積と活用を通じて、自社内の調達レベルのさらなる向上を支援。



**製造業の見積査定プロセスに
「デジタル革命」を。**